

来管理・治療等について、計8名の講師による研修を動画配信した。参加者は7/2(木)は55名、7/9(木)は31名であった。

5. 令和8年度沖縄県総合防災訓練第2回各部会(7/3)の件 (報告・出口理事)

去る7月3日(金)WEBにて開催された標記部会では、今年度の医療部門訓練の指揮系統や参加DMATの配置予定について説明が行われた後、避難所設置運営訓練の概要について説明があった。

訓練当日は、県の保健医療福祉調整本部と北部地区保健医療福祉調整本部にそれぞれ1名ずつ統括JMATを配置することを想定しており、住民参加型の避難所設置訓練を行う自治体にもJMATを1チーム派遣する予定である。

また、今回の訓練ではD24H(災害時保健医療福祉活動支援システム)の入力・運用を行う予定で、これと併せてJ-SPEEDも使用することとなっている。なお、これらシステムの使い方については、訓練に先がけて来る10月の災害医療研修会にて取り上げる予定としている。

6. 令和8年度おきなわ津梁ネットワーク交流フェスタ(7/8)の件 (報告・富名腰理事)

去る7月8日(水)本会館(WEB併用)において開催した標記交流フェスタでは、東北大

学病院医療データ利活用センター長・東北大学災害科学国際研究所教授の藤井進先生より「地域医療連携ネットワークの新たな価値 医療DX・災害対応・サイバーセキュリティ時代の地域基盤へ」と題して講演いただいた。

講演では、全国的な医療情報基盤が全国の共通インフラであるのに対し、地域医療連携ネットワークは、地域の実情に応じた医療連携、サイバーセキュリティ等を実践する「地域医療を動かす基盤」であること等、その役割について説明があった。その後の質疑応答では、地域医療連携ネットワークの拡大とサイバーセキュリティの両立や、電子カルテ・レセプトコンピュータのクラウド化等について意見交換が行われた。

参加者は現地28名、Web48名の計76名であった。

7. 外部委員会委員の就任の件

標記の件について、1名推薦した旨報告した。

<書面報告>

1. 慰霊の日対応の件 (報告・稲田副会長)

去る6月23日(火)慰霊の日に本島南部の慰霊碑(沖縄戦殉職者医療人之碑、沖縄陸軍病院之塔、魂魄之塔、沖縄菩提樹苑、白梅の塔)を巡り、参拝を行った。

お知らせ

暴力団追放に関する相談窓口

暴力団に関するすべての相談については、警察ではもちろんのこと、暴力団追放沖縄県民会議でも応じており、専門的知識や経験を豊富に有する暴力団追放相談委員が対応方針についてアドバイスしています。

暴力団の事でお困りの方は一人で悩まず警察や当県民会議にご相談下さい。

●暴力団に関する困り事・相談は下記のところへ

受付 月曜日～金曜日(ただし、祝祭日は除きます) 午前8時30分～午後5時15分

TEL (098) 858-8930 FAX (098) 858-8931 (24時間対応可)

電話による相談で不十分な場合は、面接によるアドバイスをを行います。

「暴力団から不当な要求を受けてお困りの方は……悩まずに今すぐご相談を(相談無料・秘密厳守!)」

財団法人 暴力団追放沖縄県民会議